

## 農地中間管理事業保全管理業務委託実施要領

公益社団法人ひょうご農林機構

### (趣旨)

第1条 この要領は、公益社団法人ひょうご農林機構（以下「機構」という。）が農地中間管理権を取得した農用地で、借受者に貸し付けるまでの間に保全管理が必要となった場合の農地中間管理事業規程（以下「事業規程」という。）の11に基づく業務の委託に関して必要な事項を定めるものとする。

### (定義)

第2条 この要領において「保全管理」とは、農産物の生産・販売を伴わず農用地の維持管理のために耕起や除草等の管理を行う方法をいう。

### (検討会の開催)

第3条 機構農地管理事務所（以下「農地管理事務所」という。）は、保全管理が必要と見込まれる農用地がある場合は、市町等と調整のうえ検討会を開催し、保全管理業務の内容や実施時期、委託候補先等について検討を行う。

2 検討会の構成は、農地管理事務所、市町、機構本社（以下「本社」という。）とし、必要に応じて農業委員会や地元関係者等の出席を求める。

### (保全管理業務仕様書の作成)

第4条 農地管理事務所は、検討会の結果を踏まえて、市町と調整のうえ、「農用地保全管理業務仕様書」（様式第1号）（以下「業務仕様書」という。）を作成し、本社に報告する。

### (委託先の選定)

第5条 本社は、業務仕様書に基づき保全管理業務を適正に実施できる委託先の推薦について、様式第2号により農地管理事務所を通じて市町に依頼する。

2 前項で依頼を受けた市町は、市町の標準的な農作業受託料等の単価あるいは近隣で一般的に利用されている農作業受託料等の単価に基づき、保全管理業務を適正に実施できる農業者等を選定し、様式第3号により農地管理事務所を通じて本社に通知する。

### (委託契約)

第6条 本社は、保全管理業務委託について農地管理事務所が作成する様式第4号の農用地保全管理業務委託契約書（以下「契約書」という。）を確認し、市町から推薦のあった者と協議した上で契約を締結する。なお、本社は、農地管理事務所や市町の協力を得たうえで手続きを実施することとする。

### (委託料)

第7条 本社は、委託金額の決定に当たっては、業務仕様書に定める業務内容及びその業

務内容に係る近傍類似の作業単価等を参考に、受託者と協議のうえ決定するものとする。

(契約の期間)

第8条 契約期間は1年以内とする。

但し、契約期間中に借受者への権利の移転が見込まれる場合は、その時点までの契約期間を変更するものとする。

(契約の解除)

第9条 機構は、受託者が契約に定められた管理を適切に履行していないと認められる場合、受託者と協議のうえ契約を解除することができるものとする。

なお、その場合の委託料の支払いについては、管理が履行されたと認められる費用相当分とする。

(その他)

第10条 この要領に定めのない事項で必要がある場合は、機構が別途定めるものとする。

附則 この要領は、平成30年3月30日から施行する。

この要領は、令和3年4月1日から施行する。

この要領は、令和5年10月2日から施行する。

(様式第1号)

## 農用地保全管理業務仕様書

- 1 業務名 農地中間管理事業に係る農用地保全管理業務
- 2 対象地 ○○市町○○ ○○ ○○番地 他○筆
- 3 契約期間 令和○○年○○月○○日 ~ 令和○○年○○月○○日
- 4 業務内容 農用地の保全管理作業 一式

### 第1条 (目的)

この業務は、公益社団法人ひょうご農林機構が農地中間管理権を有する農用地において、適切な管理を行う業務について仕様を示すものである。なお、作業にあたっては、周辺農業者や住民とのトラブルが生じないように、地域と協議・連携して実施するものとする。

### 第2条 (場所)

この業務において対象とする農用地は、下表及び別添位置図に示すとおりである。

番号	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	地目	備考
1				
2				
3				
4				
5				

### 第3条 (業務内容)

本契約の完了時、当該農用地で直ちに営農に取りかかれる状態を維持するため、周辺農地の営農状況を見ながら適切な時期に下記作業を実施するものとする。

作業区分	作業内容	年間作業回数(時期)
植栽面等	ロータリー等による耕耘作業	2回 (○月・○月)
畦畔及び法面等	刈り払い機等による除草作業	2回 (○月・○月)
用排水施設等	施設の点検、泥あげ等の清掃作業	1回 (○月)

※作業に使用する機械経費、消耗品費等は受託者の負担とする。

※除草剤等の薬剤を使用してはならない。

### 第4条 (契約変更)

本契約期間中においても、借受者への権利の移転が見込まれる場合は、その時点までの作業内容に応じて精算し、契約額及び契約期間を変更するものとする。

また、その他の事情により契約内容の変更が生じた場合は、受託者と委託者が協議し契約を変更するものとする。

⇒「権利の移転が見込まれる」とする日は、審査会の開催日とする。

### 第5条 (作業実施の連絡)

受託者は、本業務を実施する場合は、事前に実施時期を機構に連絡するものとする。

(様式第2号)

第 号  
令和 年 月 日

〇〇市町長 様

公益社団法人ひょうご農林機構  
理事長 〇〇 〇〇

農用地保全管理業務委託先候補者の推薦について（依頼）

公益社団法人ひょうご農林機構が農地中間管理権を取得した農用地で、借受者に貸し付けるまでの間に保全管理が必要となる下記の農用地について、保全管理業務を適正に実施できる委託先候補者を、令和〇年〇月〇日（ ）までに推薦いただきますようお願いいたします。

記

- 1 対象農用地及び業務内容  
別紙「農用地保全管理業務仕様書」のとおり
- 2 委託先候補者の推薦  
別紙「農用地保全管理業務委託先候補者推薦書」により報告願います。

(様式第3号)

農用地保全管理業務委託先候補者推薦書

令和 年 月 日

公益社団法人ひょうご農林機構 理事長 様

市町名  
所属・担当者名  
連絡先

1 委託先候補者

(1) 氏名 (法人名・代表者名)	
(2) 住所	〒
(3) 連絡先	

2 推薦理由

3 業務内容及び参考作業料金等

作業区分	作業内容	参考単価 (円/10a)	対象面積 (㎡)	作業料金 (円)
植栽面	ロータリー等による耕耘作業 (1回)			
計				

※参考単価及び作業料金の考え方（根拠となる資料（機構あての見積書等）があれば添付してください。）

[ ]

(様式第4号)

農用地保全管理業務委託契約書

収	入
印	紙

公益社団法人ひょうご農林機構（以下「甲」という。）は、本契約第1条に定めた業務を〇〇 〇〇（以下「乙」という。）に委託することについて、次のとおり契約を締結する。

(業務の委託)

第1条 甲は、乙に対し、別添の「農用地保全管理業務仕様書」に記載した業務を委託し、乙はこれを受託する。

(契約金額)

第2条 当該契約に係る委託料は、金〇〇〇, 〇〇〇円（うち消費税 金〇〇, 〇〇〇円）とする。

2 但し、契約期間中に借受者への権利の移転が見込まれる場合は、その時点までの作業内容に応じて清算し、契約額の変更するものとする。

(契約金の支払い)

第3条 乙が本契約に定める業務を誠実に実施したと認められる場合、甲は乙が指定する金融機関の口座へ委託料を振り込むこととする。

2 振込に係る手数料が生じる場合は、甲の負担とする。

(契約期間)

第4条 本契約の期間は、令和〇年〇〇月〇〇日から令和〇年〇〇月〇〇日までとする。

但し、契約期間中に借受者への権利の移転が見込まれる場合は、その時点までの契約期間を変更するものとする。

(業務実施状況等の報告)

第5条 乙は、業務を実施する場合は、事前に甲に連絡するものとし、甲は必要に応じて実施状況の確認を行うこととする。

2 乙は、委託業務を完了したときは、甲に対して遅滞なく様式第5号により報告するとともに、様式第6号により委託料を請求するものとする。

(契約事項の変更)

第6条 甲と乙の間において、本契約書に記載の事項を追加する場合又は、記載された事項を変更する必要がある場合には、甲・乙協議のうえ変更するものとする。

(契約の解除)

第7条 甲は、乙が正当な理由なく履行しない場合及び契約事項に違反し、そのため契約の目的を達成できない場合は契約を解除できるものとする。

(疑義の決定)

第8条 前各条のほか、この契約に関して疑義を生じた場合には、甲・乙協議のうえ決定するものとする。

この契約の締結を証するため、契約書2通を作成し、甲と乙が署名または記名押印のうえ、各自その1通を所持する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

甲 (住所)

(氏名) 公益社団法人ひょうご農林機構

理事長 〇〇 〇〇

印

乙 (住所)

(氏名)

※氏名又は代表者名は、自署又は記名押印するものとする。

(様式第5号)

第 号  
令和 年 月 日

公益社団法人ひょうご農林機構  
理事長 ○○ ○○ 様

住所

氏名 ○○ ○○

※氏名又は代表者名は、自署又は記名押印するものとする。

### 農用地保全管理業務完了報告書

農用地保全管理業務委託契約書第5条第2項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

#### 記

##### 1 実施内容

作業区分	作業内容	作業回数・実施年月日

2 業務委託料 金 円

3 履行期限 令和 年 月 日

4 完了年月日 令和 年 月 日

##### 5 添付資料

作業実施前、実施後の写真を添付すること。

(様式第6号)

# 請 求 書

金 \_\_\_\_\_ 円

ただし、農地中間管理事業保全管理業務委託に基づく委託料

契約金額	円
[消費税10%対象(税込)]	円、消費税 _____ 円]
既受領額	円
今回請求額	円

根拠

農用地保全管理業務委託契約書 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

上記のとおり、委託料を（精算・前金）払いにより交付されたく、請求します。

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

公益社団法人ひょうご農林機構理事長様

請求者  
(住所)

(氏名)

(登録番号 T \_\_\_\_\_ )

※氏名又は代表者名は、自署又は記名押印するものとする。

振込先口座

振込指定金融機関名	預金種別	口座番号	口座名義(フリガナ)
支(所)店	普通 当座 貯蓄		